令和８年9月定例会

福井県議会だより

第54号



令和8年8月4日（火）　ふくい高校生県議会

題字は福井県立藤島高等学校3年　芦原（あしはら） 奈那美（ななみ）さんの作品です。

★福井県議会SNS★

FacebookやInstagramで議会の活動を発信しています！
ぜひご覧いただき、いいね！やフォローをお願いいたします。

Facebook

Instagram

代表質問 9月8日



自民党福井県議会
西本 正俊 議員

知事の政治姿勢について
- 記録的な大雨により、県内の中小河川における河川改修や維持管理、防災対策の強化など、今後どのような治水対策に取り組んでいく考えか、伺う。
- 自身のSNSを通じた情報発信をどのように評価しているのか、また、県政に関する情報発信が十分ではないとの一部の指摘に対し、今後どのような改善を図り、その高い発信力を県政や防災に関する情報発信の充実につなげていく考えか、伺う。



自民党福井県議会
笹原 修之 議員

防災安全行政等について
- 本県の地域防災計画をどのように見直していくのか、避難所として活用される県内小中学校体育館等の冷房設置の整備について、所見を伺う。

農林行政について
- 米価の大きな変動による農家の経営リスクを軽減し、生産者が安心して生産を継続できるよう、所得補償や収入減少時の支援など、より踏み込んだ対策を検討すべきと考えるが、所見を伺う。



民主・みらい
渡辺 大輔 議員

知事の政治姿勢について
- 将来、使用済燃料を乾式貯蔵に搬入する時点において、具体的な中間貯蔵施設が確保されず、県外への確実な搬出を確認できない場合、乾式貯蔵施設への搬入は認めないという理解でよいのか、所見を伺う。

産業行政について
- 中東情勢の影響による県内企業の経営課題や支援ニーズの実態調査を実施し、よりきめ細かい支援策を講じるべきと考えるが、所見を伺う。

一般質問 9月14日・15日



自民党福井県議会
酒井 秀和 議員

- 知事の政治姿勢
- 福井県嶺北大雨災害
- 人口減少社会における新たな福井づくり
- 自然資源を生かした交流人口の拡大

人との繋がりや助け合いの心が、今後の地方創生、地域活性化に必要です。



自民党福井県議会
福野 大輔 議員

- ふくい高校生県議会を受けて～福井南高校～
- 保護司と更生保護
- (仮称)福井南スマートインターチェンジの早期事業化と国道8号線の渋滞緩和

石田知事にはぜひ高校に足を運んでいただき生徒と意見交換をお願いします。



自民党福井県議会
大和 久米登 議員

- 福井空港の活性化
- 大雨災害への対応
- 水産業への支援
- 歴史・文化・観光の一策

空港・災害・水産・歴史文化を質問。特に調布空港、三国湊文化観光を重視。



自民党福井県議会
南川 直人 議員

- 令和8年8月豪雨災害を踏まえた、今後の治水対策
- 「福井県版・避難所生活環境 即応システム」の構築
- 福井県版ポジティブ教育プログラム
- 「歴史文化立県　福井」の観光戦略

あの水害があったからこそ、治水対策は大きく前進した。と言われるように!



自民党福井県議会
森 嘉治 議員

- 農地を守るための復旧支援
- 内水氾濫対策
- 防災庁の設置

安全・安心な生活をもたらす政策に、終わりは無い!



自民党福井県議会
中西 昭雄 議員

- 豪雨災害への対応と復旧・生活再建支援
- 空き家問題に対する県政の対応
- 新経済プランと地域産業の成長プラン

福井の空き家の活用、福井地域経済の魅力発信へ知事の発信力を期待する。



自民党福井県議会
時田 和一良 議員

- 石田県政の新たな政策方針
- 令和8年熊本地震を踏まえた本県の災害対応

「世界があこがれる福井」を目指すなら、まずは「若者に選ばれる福井」に!!



公明党
西本 恵一 議員

- 安心の地域医療・介護のために
- 脱炭素政策
- 大雨被害の教訓と対策

ペロブスカイト太陽電池の県有施設導入を早期に実現してほしい。

一般質問

9月14日・15日

民主・みらい
野田 哲生 議員



・水害対策と防災情報
・未来を見据えた県立美術館・歴史博物館のあり方

美術館、歴史博物館の再整備は、素晴らしい文化交流拠点になるよう提言します。

ふくいの党
山岸 みつる 議員



・福井大雨～踏み込んだ支援予算と財源
・福井大雨～災害ボランティアと育成
・福井大雨～住宅浸水と空き家問題
・福井大雨と熊本地震～被害者支援ナビ

数千万円規模の被災事業者を必ず救いきれるような追加支援政策を!

越前若狭の会
中村 綾菜 議員



・子どもの可能性をひらく多様な学び
・大雨対策

荒川・狐川の浸水被害を繰り返さないため、治水対策強化を！！

民主・みらい
北川 博規 議員



・最低賃金の引き上げと県内事業者への支援
・医療的ケア児とその家族への支援の地域間格差
・放課後児童クラブ等充実支援交付金と県内児童クラブの実態把握
・学校現場におけるカスタマーハラスメント対策

よりアンテナを高くして、県民の声に真摯に向き合って頂きたいと思います。

自民党福井県議会
後藤 正邦 議員



・県庁におけるカスタマーハラスメント対策
・学校・教育への法務的な支援体制
・学校・教育と福祉等の連携
・福井再審事件の検証と、今後の捜査のあり方

学校現場等で生じる諸問題に専門家が適切に関与する体制を築きましょう。

自民党福井県議会
渡辺 竜彦 議員



・福井県産米の生産支援
・令和8年熊本地震を受けて
・豪雨被害対策
・福井県の秋の観光消費増に向けて

災害が全国で頻発、激甚化するなか、福井県として備えの実効性を高めます。

ふくいの党
三宅 わたる 議員



・知事の発信力を活かす情報発信
・夏休みを終えて～子どもたちの夏をどう支えるか～酷暑対策と長期休暇中の食支援
・学校統廃合と子どもの通学をどう支えるか
・道路空間再配分による自転車通通行の安全性向上

長期休みの昼食提供のさらなる拡大へ、熱量を高める必要を訴えました。

越前若狭の会
細川 かをり 議員



・8月の豪雨対応
・男女共同参画
・冠山トンネルの開業効果
・知事の政治姿勢

空き家が水害被災し放置されると、悪臭カビ腐食等、問題多々なので質問。

民主・みらい
三田村 輝士 議員



・防災体制の強化と災害時の避難所環境の整備
・障がい者の待機者対策と地域生活支援
・使用済み燃料の県外搬出

障がいのある方が、地域で安心して暮らし続けられる支援体制の充実を求めた。

令和8年12月定例会会期日程（予定）

11/27（金）	開　会
12/2（水）	代表質問
8（火） 9（水）	一般質問
10（木）	（一般質問予備日）
11（金）	常任委員会（総務教育・産業）
14（月）	常任委員会（厚生・土木警察）
15（火）	ハラスメント対策特別委員会
18（金）	予算決算特別委員会
23（水）	閉　会

本会議・委員会の傍聴のお知らせ

本会議の傍聴は、当日の到着順です。議事堂2階の傍聴席入口前で傍聴券を受け取り、入場してください。

委員会の傍聴は、各委員会開催日の3日前（土・日・祝日を除く）の正午までに申込みをしてください。定員を超えたときは抽選となります。

詳細は、福井県議会のホームページをご覧ください。

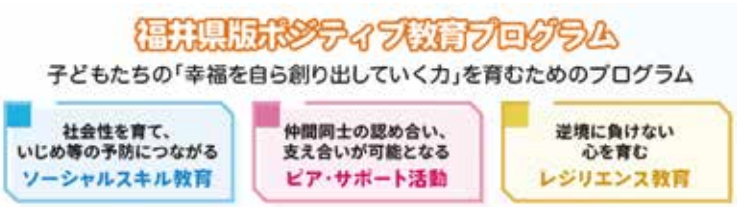
HP https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/gikai-giji/bocho/index.html

常任委員会 9月17日・18日

総務教育常任委員会

「県有財産の取得について」の2議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「生成ＡＩの教育活用」、「レジリエンス教育」、「職員の離職」、「職員クレド」、「災害ボランティア」、「北陸新幹線」などについて質疑を行いました。このほか、「部活動地域展開」、「スクールソーシャルワーカー」、「福井県高等学校教育改革促進事業」、「核燃料税」、「災害派遣職員の手当」、「キャッシュレス納付」、「石田県政の新たな政策方針」、「ＵＩターン」などについて議論しました。



レジリエンス教育について

厚生常任委員会

「県有財産の取得について」の議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「令和8年8月29日からの大雨に係る対応」、「災害廃棄物対策」、「ペロブスカイト太陽電池」、「介護現場のICT化と人材確保」、「ドクターカー導入の検討状況」について質疑を行いました。このほか、「原子力安全対策」、「交通安全対策」、「防災士養成研修の充実と地域活動への参画」、「CO_2排出量の削減」、「クマ対策」、「令和8年熊本地震への対応状況」、「ヤングケアラー調査の回答状況」などについて議論しました。


介護現場でＩＣＴ機器を活用している様子

産業常任委員会

所管事務の調査で、「福井アリーナの整備」、「地域産業成長プラン」、「8月29日からの大雨による被害に対する企業支援」、「まちづくりファンド」、「米価の変動」などについて議論しました。このほか、「大雨における観光施設の被害状況」、「インバウンド事業」、「業務改善・賃上げ応援事業」、「消費税の食料品軽減税率」、「スマート農業加速化事業」、「大雨による農地の災害復旧」、などについて議論しました。


委員会による大雨被害の視察の様子

土木警察常任委員会

「福井県港湾施設管理条例の一部改正について」などの7議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「8月29日からの大雨被害の状況および被災後の犯罪防止対策」、「警察の人事および職場環境づくり」、「生活道路の速度規制」、「大雨被害を踏まえた河川や道路への対応」、「大雨による住宅被害への対応」「大雨対策と福井空港 新空港ビル 基本設計（案）」について質疑を行いました。このほか、「トクリュウへの対応にかかる組織体制」、「メールを用いた特殊詐欺にかかる対策」、「点字ブロックにかかる要望」、「総合評価方式による入札制度の見直し」などについて議論しました。


委員会による大雨被害の視察の様子

予算決算特別委員会 10月1日2日

自民党福井県議会 山本 建 議員



・子育て政策
・国際教育の充実
・県内企業の支援

若者の声を中心に県民目線で質疑を行いました^_^

自民党福井県議会 松崎 雄城 議員



・北陸新幹線小浜･京都ルート
・ふるさと住民登録制度と移住定住
・子育て政策

高校生の提言を深掘りし、若者が帰りたくなるまちについて提言しました。

自民党福井県議会 田中 宏典 議員



・クビアカツヤカミキリ緊急対策事業
・福井県人権尊重の社会づくり条例
・核燃料税と交付金の見直し
・原子力政策

現状に見合った核燃料税の活用と立地に寄り添った交付金に見直すべき!

自民党福井県議会 松田 泰典 議員



・災害による被害を再度防止するためのインフラ整備
・事業継承支援

自然災害から県民の生命、財産を守る為のインフラ整備の重要性を質した。

自民党福井県議会 田中 三津彦 議員



・災害から学ぶこと
・恐竜ブランドの活用
・追悼式の意義･目的
・発信改革と知事の発信力
・福井県プレミアム付デジタル商品券「ふく+」

災害の教訓を活かし、同様の被害を再発させないことが重要です。

自民党福井県議会 大森 哲男 議員



・県立美術館整備の現状と今後の進め方
・今回の豪雨災害を受けて
・県都まちなか再生ファンドの運用
・新道交法の施行にともなう自転車の交通安全対策

美術館や博物館は、福井の誇りの場!計画過程を含めて県民の誇りものに。

自民党福井県議会 田村 康夫 議員



・河川改修
・文化振興、文化教育
・動物愛護行政

平時から災害対応予算確保の重要性と動物愛護センターの有り方について。

自民党福井県議会 宮本 俊 議員



・大雨災害の今後の対応
・ふく+(ふくたす)、ふくアプリ
・ハピラインふくい

ふくアプリは県のIT戦略の基本。使い勝手の改善に前向きな答弁あり。

自民党福井県議会 山浦 光一郎 議員



・大雨の被害とそれを踏まえた対策
・出産･子育て支援
・アウトドア振興策
・接骨院･整骨院の存続
・英語教育

大雨被害の復旧と対策を中心に、政策を議論･実現させていただきました。

自民党福井県議会 兼井 大 議員



・福井県嶺北大雨災害
・産業戦略と次世代育成
・「世界があこがれる福井」

六呂師高原、世界があこがれるフィールドへ。

自民党福井県議会 清水 智信 議員



・県政全般

大雨対策、新幹線ルート問題、原子力行政や人口減少対策等について様々提言。

代表質問、一般質問を行った議員については、この欄には掲載していませんが、予算決算特別委員会では、西本正俊議員、西本恵一議員、渡辺大輔議員、三田村輝士議員も質問を行っています。

質問とそれに対する理事者の答弁の模様は、議会ホームページからＹｏｕＴｕｂｅでご覧になれます。

予算決算特別委員会

本委員会に付託された令和８年度福井県一般会計補正予算などの７議案について審査を行った結果、原案どおり可決しました。審査の過程であった主な質問や意見は次のとおりです。

8月29日からの大雨に係る県の対応について

委員より、土木に関する国の激甚災害指定について、北陸3県が連携し、全力を尽くすべきとただしたのに対し、知事からは、「早期に激甚災害に指定されるよう、防災担当大臣に求めた。国の被害額の精査の動向を注視していく」との答弁がなされました。

これに対し、委員からは、議会としても国に意見書を提出するなど、一体となって取り組んでいくとの見解が示されました。

また、今回の災害を十分に検証し、次の災害時に適切に対応していくことが重要であるとの意見や、災害を起こさないための防災・減災対策を積極的に推進すべきなど、様々な意見が述べられました。

このほか、北陸新幹線小浜・京都ルート実現に向けた取組など、広範多岐にわたる課題に対して、理事者の見解と対応をただしました。

ハラスメント対策特別委員会

(7月31日)

東京都狛江市長 松原俊雄氏を参考人として出席を求め、「狛江市のハラスメント防止の取組について」説明を受けました。これに対し、委員は、ハラスメント防止の意識を継続させる工夫や事案発生後の職員へのフォロー等について、質疑を行いました。



(9月28日)

ハラスメント事案への対応等について報告がありました。これに対し、委員は、ハラスメント撲滅に向けた知事の職員へのメッセージとその考えの組織への浸透状況や、新たに就任した副知事と警察本部長の抱負、相談窓口に寄せられた前副知事の事案の調査状況等をただしました。

令和8年9月定例会の結果概要

9月定例会は、9月3日から10月7日まで開催されました。

知事から開会日に提出された議案に加え、会期途中に提出された大雨災害に係る議案「令和8年度福井県一般会計補正予算（第4号）」など、計17件の議案が可決されました。また、閉会日に提出された福井県人事委員会委員の選任等、人事関係の議案2件についても同意されました。また、開会日および閉会日に議員から提出された意見書2件も可決されました。

議決の状況　※会派ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます。

各会派の賛否状況

9月定例会

【知事提出議案】

○可決された議案

- 令和8年度福井県一般会計補正予算（第3号）
- 令和8年度福井県災害救助基金特別会計補正予算（第1号）
- 令和8年度福井県病院事業会計補正予算（第1号）
- 令和8年度福井県工業用水道事業会計補正予算(第1号)
- 令和8年度福井県水道用水供給事業会計補正予算（第1号）
- 令和8年度福井県臨海下水道事業会計補正予算(第1号)
- 福井県港湾施設管理条例の一部改正について
- 福井県建築基準条例の一部改正について
- 県有財産の取得について
- 県有財産の取得について
- 県有財産の取得について
- 道路改良工事請負契約の締結について
- 道路改良工事請負契約の締結について
- ダム維持修繕工事（桝谷ダム改修）請負契約の締結について
- 福井城坤櫓等復元整備工事請負契約の締結について
- 勝山高校特別教室棟リノベーション建築工事請負契約の変更について
- 令和8年度福井県一般会計補正予算（第4号）

○同意された議案

- 福井県人事委員会委員選任の同意について
- 福井県公安委員会委員任命の同意について

【議員提出議案】

○意見書

- 使用済燃料対策の着実な実行を求める意見書（可決）
- 令和8年8月大雨災害からの迅速かつきめ細かな復旧・復興支援を求める意見書（可決）

常任委員会行政視察

県議会では、各常任委員会が所管する県政の諸課題について調査・研究するため、県内外の視察を行い、議案審査や政策立案等に活用しています。今回はその視察の様子をご紹介します。

○総務教育常任委員会

7月27日(月)、7月28日(火)に総務教育常任委員会の県外視察を行いました。

27日は長野市役所を訪問し、部活動の地域移行についてお話を伺い、その後、長野県庁を訪問し、二地域居住等の施策の概要と信州ワーキングホリデーについてお話を伺いました。

28日は長野県工科短期大学校を訪問し、教育の特徴と地元就職に関する企業との連携についてお話を伺ったあと、校内の現場視察を行いました。



○土木警察常任委員会

7月23日(木)、7月24日(金)に土木警察常任委員会の県外視察を行いました。

23日は兵庫県の公益財団法人新産業創造研究機構を訪問し、土木分野におけるドローンの利活用事例等についてお話を伺いました。

24日は福岡県警察を訪問し、防犯アプリ「みまもっち」を用いた特殊詐欺対策等についてお話を伺いました。



○厚生常任委員会

8月19日(水)、厚生常任委員会の県内視察を行いました。最初に、坂井市の特別養護老人ホーム白楽荘を訪問し、ICT導入による業務改善の取組と介護人材確保の取組についてお話を伺ったあと、施設内を見学しました。

次に、勝山市役所を訪問し、クマ対策についてお話を伺いました。



○産業常任委員会

8月21日(金)に産業常任委員会の県内視察を行いました。

最初に、敦賀市の「かにファクトリーby甲羅組」を訪問し、同施設の概要や目的、稼働状況等についてお話を伺った後、施設内を見学しました。

次に、「園芸LABOの丘」を訪問し、同施設の取組についてお話を伺うとともに、ミニトマトの収穫体験や園芸体験などを行いました。



○産業・土木警察常任委員会 合同

9月9日(水)、産業常任委員会および土木警察常任委員会が合同で県内の大雨被災現場を視察しました。

午前中は、かじ惣丸岡インター店、宮谷産業有限会社、坂井市丸岡町山崎三ケの農地、午後からは、羽生川、新丁トンネル、鹿谷川に赴き、8月末の記録的な大雨の被害状況などの説明を受け、現場の視察を行いました。



議長会の活動

東海北陸7県議会議長会議 要望活動

7月22日(水)、小堀友廣議長は東海北陸7県議会議長会議の議長らとともに、関係省庁への要望活動を行いました。

文部科学省では福田かおる政務官に対し、「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決と国民理解を深めるための広報啓発」の特に若い世代に対する啓発の推進を要望しました。



全国都道府県議会議長会

7月22日(水)、全国都道府県議会議長会の定例総会が開催され、「人口減少に打ち勝つ新たな地方創生の推進に関する決議」などの議案が採択された他、学習指導要領への「議会と連携した主権者教育の推進」の明記を求めるなど、主権者教育の取組を推進していくことを決定しました。



近畿2府8県議会 議長会議に出席

8月17日(月)、兵庫県で開催された近畿2府8県議会議長会議に小堀友廣議長および兼井大副議長が出席し、「北陸新幹線の整備促進」などの議案について審議、決定しました。

小堀議長は、北陸新幹線敦賀・新大阪間の認可・着工と早期全線整備の実現に向け、国や鉄道・運輸機構による丁寧な説明と国の各段の配慮を求めました。



「ふくい高校生県議会」を開催しました

県政や県議会に対する理解を深めてもらうことを目的に、福井県議会、福井県、福井県教育委員会が共催し、8月4日（火）に、「ふくい高校生県議会」を開催しました。

今年度は、6校から25名の高校生が参加し、模擬委員会の委員として県の担当部局と質疑を行うなど、県議会での議論を体験しました。

◆開催に向けての準備◆

高校生県議会の開催に向けて、参加高校生を対象とした事前講義を5月23日（土）に開催し、高校生たちは県政の課題について知識を深めました。

事前講義の様子



チーム担当議員の高校訪問



福井南高校



仁愛女子高校

また、参加した高校生たちは、6～7月にかけて、自分たちが課題と考える県政テーマについて、各学校を担当する議員との意見交換やアドバイスを通じて、現状や課題の把握、県に対する質問や提言書案作成などの準備に本番直前まで取組みました。

◆開催当日◆

【模擬委員会】高校生が委員となり、学校ごとに選んだ県政テーマについて、担当部局と質疑を行う模擬委員会を開催しました。

参加校	チーム	意見交換テーマ
若狭高校	福井つながる計画	移住・定住策
敦賀高校	またきてねこ	地元孝行～境界を越える学びと地元との新しい距離感～
仁愛女子高校	UNIcorn	福井県多文化共生の未来
足羽高校	あすの輪	観光誘客
金津高校	空き家ボーイズ	空き家問題
福井南高校	めかぶ	子育て政策（ドナーミルク啓発）

模擬委員会の様子



若狭高校

提言書を提出



金津高校

高校生ならではの視点や発想による意見や提案が相次ぎ、担当部局からは、対応を今後検討していきたいなど前向きな答弁がありました。最後に、質疑の内容を踏まえて提言書を作成し、担当部局へ提出しました。

【議場での提言書発表】

模擬委員会終了後、参加者全員が議場に参集し、小堀議長進行のもと、提言書の発表を行い、各学校の提言内容を参加者全員で共有しました。また、提言書発表後は、グループごとに分かれて他校との交流を深めました。

提言書を発表



足羽高校



敦賀高校

◆開催後◆

9月定例会においては、議員が高校生からの意見や提言を取り上げながら、県の施策への導入について検討を求めるなど、若い世代の様々な意見が県議会での議論に反映されました。

また、今回の様子は、県議会のテレビ広報番組で周知したほか、参加した各学校においても校内での報告会などを通じて、学校全体で広く共有することとしており、県議会への理解が進むとともに、より多くの高校生の政治参加につながることが期待されます。

広報紙アプリのご案内

電子書籍化された広報紙をスマートフォン等で閲覧できる無料アプリ「マチイロ」および「カタログポケット」にて、福井県議会だよりをご覧いただけます。利用方法等については、二次元コードをご覧ください。

「福井県議会だより」へのご感想をお聞かせください。

より見ごたえのある議会だよりとするため、二次元コードからご意見、ご感想をお寄せください。

発行　福井県議会広報会議
〒910−8580 福井市大手3丁目17−1　福井県議会 議会局総務課
電話：0776−20−0605　FAX：0776−20−0674
HP：https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/
Facebook：https://www.facebook.com/fukuikengikai
Instagram：https://www.instagram.com/fukuikengikai/
令和8年11月16日発行